

新庁舎の景観や緑化計画に関するご意見

■緑化計画について

- 全体のコンセプトとして、岐阜市の自然を取り込むため、ツブラジイなどの中高木を採用されていることは理解できます。ただし、樹種の選定にあたっては、配置する樹木の大きさやバランスも重要となりますので、慎重に選定してください。
- 周辺景観や生物多様性等の課題を踏まえ、新庁舎の緑化計画のコンセプトを作成し、緑の将来型のイメージについて、市民の理解が得られるようにしてください。
- 建物の大きさに対して、緑化のボリューム感が不足しているように感じるため、みんなの広場 カオカオから見た際に、もっと樹木が見えるように工夫を施したほうが良いと考えます。具体的には、駐車場の壁面緑化などにより、面的な緑化をしていくと良いと考えます。
- 現在、みんなの森 ぎふメディアコスモスの駐車場は建物がなく、風が吹き抜けています。新庁舎や立体駐車場の建設により軽減はされますが、さらに緑化による軽減ができると良いと考えます。
- 低層階に配置する植栽ユニットは、自然の魅力を伝える上でふさわしい樹種を選定しています。今後、非常に面白いものができると感じております。

■樹木の維持管理について

- せせらぎの並木 テニテオのようにボランティアによる管理を行うなど、緑化の配置に併せて、メンテナンス計画も作成すると良いと考えます。
- 市民協働で樹木を育てるという案も検討されると良いと考えます。植栽ユニットを市民に提供し、市民と共に育てていくというようなプログラムは面白いと考えます。